

講義名称	保育実習指導ⅠB	担当教員名	小菅 ゆみ
科目群	専門科目(M)		
科目区分等	保育実習(NP)必修	単 位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMNP2146

授業のキーワード	生活の場 守秘義務 施設実習
授業の概要	施設実習の目的意義等を理解し、目的意識をもって実習に臨むことを目指し基本的な知識技能等を学びます。社会的養護・社会的養護内容を履修済みとし、保育実習ⅠBを同時履修しなければなりません。
期待される学習成果(目標)	1. 初めてとなる施設実習の目的等を理解し、不安をや和らげて実習に臨むことができます。 2. 実習後には、自分の課題を明確にすることができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	スケジュールの確認 実習の目的・意義	スケジュールの確認をし、実習の目的・意義を学びます。
2	実習の流れ等	オリエンテーションをはじめとする手続きを確認します。
3	施設で働く保育者の役割	馴染みの少ない施設保育士について学びます。
4	日誌の書き方① 施設 調べ①	日誌の書き方を学びます。各自で調べた自分の実習施設についてグループで学びを深めます。
5	日誌の書き方② 施設 調べ②	日誌の書き方を学びます。各自で調べた自分の実習施設についてグループで学びを深めます。
6	ゲストスピーカー	現場で働く職員から心構え等お話ししていただく予定です。
7	実習生の立場と心構え・守秘義務	これまでの実習を振り返りながら実習生としての心構えやマナー、守秘義務等について確認します。
8	宿泊を伴う実習の留意点	宿泊実習に備えます。
9	幼稚園実習から学んだこと	幼稚園実習での反省を踏まえ、施設実習への課題を明確にします。
10	実習直前確認指導	実習を直前にし、思いを共有しあい、留意点を確認しあいます。
11	ふりかえりと礼状の書き方	実習をふりかえり、みんなで共有します。礼状の書き方を確認します。
12	課題の明確化と報告書作成	今後の学びに活かすため、自分の課題を明確にします。報告書を作成します。
13	報告会に備えて	報告会に備え、担当・役割分担、流れ等を決めます。
14	報告会	1年生も参加した実習報告会をします。
15	報告会	1年生も参加した実習報告会をします。

定期試験	予定していません。
評価方法	授業態度・貢献度、事前・事後面談、提出物から総合的に判断します。
使用する教科書(必ず購入してください)	岡本幹彦 神戸賢次 喜多一憲 児玉俊郎編集 『福祉施設実習ハンドブック』みらい
参考文献	久富陽子編著 学びつづける保育者をめざす実習の本 保育所 施設 幼稚園 萌文書林